

2017年 1月 4日

各 位

株式会社 三井住友銀行

### 頭取年頭メッセージ要旨

本日、三井住友銀行 頭取 國部 毅は、全役職員に対して以下の趣旨のメッセージを送ったのでお知らせします。

#### 【要 旨】

昨年は、日本銀行によるマイナス金利の導入等もあり、業務環境が一層厳しさを増した1年だったが、「最高の信頼を通じて、日本・アジアをリードし、お客さまとともに成長するグローバル金融グループ」という将来像の実現に向けて、着実に歩みを進めることができた。

今年は、現在の中期経営計画を締めくくり、新たなスタートを切る大事な年。「絶えざる進化に向けて、皆で新たな一步を踏み出す1年」にしたい。

新興国経済の減速や先進国経済の停滞、Brexit やアメリカ大統領選挙に見られた政治リスクの高まり、テクノロジーの急速な発展を受けた FinTech の台頭など、今、様々な面で、これまでの常識を覆す大きな構造変化が進んでいる。

こうした変化の先を見据え、現在、新たな中期経営計画を策定しているところであり、4月からは、SMFG 全体としてのお客さま対応力の強化に向けて事業部門制をスタートさせる予定。お客さまの更なる成長に貢献するという使命を果たすため、私たち自身が変わっていく。この「絶えざる進化」に向けて、今年、共に実践していきたいことを3点申し上げる。

1つ目は、「変化を恐れず、前向きな姿勢を貫く」。私たちは、環境の変化を先取りして、組織体制や業務運営を変えようとしている。「変化はチャンス」と捉え、臆することなく新しいことに挑戦し、自らの強みを伸ばしてほしい。

2つ目は、「質にこだわる」。先行き不透明感が強い状況下、私たちは、あらゆる面で質を高め、お客さまが抱える様々な課題や悩みの解決に貢献していくことが求められている。一人ひとりがプロフェッショナルとして、仕事の質に「こだわり」続けることで、お客さまからより多くの信頼を勝ち取っていきたい。

3つ目は、「SMFG として何ができるかを考え、行動する」。私たちは Team SMFG の意識を深めるなかで、金融グループとしての総合力を高めてきたが、これからは、従来の「協働」から「一体化」へと、一步先のステージに踏み出していく。グループ会社の仲間と力を一つにし、お客さまに提供する付加価値を SMFG として最大化していきたい。

この3点を一人ひとりが実践し、やりがいや成果に結び付けてほしい。環境や組織体制、業務運営が変わろうとも、正々堂々、皆で頑張っていきたい。

以 上